

■：重要科目

1年次		2年次		3年次		4年次	
導入		基礎		発展		応用	
1セメ	2セメ	3セメ	4セメ	5セメ	6セメ	7セメ	8セメ
<b>【基礎科目】</b>							
現代日本社会総論	リーダーシップ・セミナー						
<b>【基幹科目】</b>							
<b>《経営革新コース》</b>							
現代憲法論	日本国家論						
経営学概論							
マネジメント論							
スポーツキャリア論	日本文化論						
<b>《地域創生コース》</b>							
現代社会論	地域社会論	地域再生論					
	社会学概論						
<b>《福祉展開コース》</b>							
	社会福祉の原理と政策 ソーシャルワークの基盤と専門職						
<b>【展開科目】</b>							
作物栽培学講義	情報リテラシーと経済安全保障	現代日本政治論	法学概論 安全保障論 マーケティング論 イノベーション論	日本外交論 経営倫理論			
映像発信論 I	スポーツ革新論	地域スポーツ論	スポーツ指導論				
伊勢志摩発信英語	映像発信論 II	伊勢志摩食材論	日本料理発信論	近代神道史			
	海外インターンシップ英語	日本文化発信英語	皇室概説				
		サブカルチャー論	伝統音楽論				
		日本芸能論	日本礼法論				
	SBP概説《社会ビジネス活動概説》	産業社会学	家族社会学 公共政策論 社会調査法	社会統計学 I (基礎統計)	観光論 社会統計学 II (多変量解析) 質的調査論		
		社会情報学	社会情報分析				
		ソーシャルワークの理論と方法 ソーシャルワークの基盤と専門職 (専門)	ソーシャルワークの理論と方法 (専門) I 地域福祉と包括的支援体制 貧困に対する支援	心理学と心理的支援 社会福祉調査の基礎 保健医療と福祉	神道福祉論		
		医学概論 社会保障 児童・家庭福祉	障害者福祉 高齢者福祉				
			精神保健福祉の原理 I	福祉サービスの組織と経営 精神保健福祉の原理 II	権利擁護を支える法制度 精神保健福祉制度論 精神医学と精神医療 I 精神医学と精神医療 II	刑事司法と福祉 精神障害リハビリテーション論	
				現代の精神保健の課題と支援 I ソーシャルワークの理論と方法 (専門) II	現代の精神保健の課題と支援 II ソーシャルワークの理論と方法 (専門) III		
<b>公務員コンプリート・プログラム</b>							
一般知能 I (数的処理入門)	一般知能 II (数的処理 B-I) 一般知識 I (政治)	一般知能 III (数的処理 B-II) 一般知識 II (経済)	一般知能 IV (数的処理 A-I、文章理解) 一般知識 III (日本史、世界史) 一般知識 IV (地理、思想)	一般知能 V (数的処理 A-II) 一般知識 V (社会)	一般知能 VI (地学、生物)		
専門 I (憲法)	専門 III (民法 I)	専門 V (民法 II)	専門 VII (ミクロ経済学)	専門 IX (経済系科目演習)	専門 X (法律系科目演習)		
専門 II (政治学、社会学)	専門 IV (行政法 I)	専門 VI (行政法 II、行政学)	専門 VIII (マクロ経済学)				
<b>【演習科目】</b>							
		現代日本社会演習 I	現代社会日本演習 II	現代日本社会演習 III	現代日本社会演習 IV	現代日本社会演習 V	現代日本社会演習 VI
<b>【実習科目】</b>							
礼法 I 能 I 茶道 I	礼法 II 能 II 茶道 II	礼法 III 茶道 III	礼法 IV 茶道 IV	茶道 V	茶道 VI		
作物栽培学実習		産業社会実習指導 産業社会実習 I 産業社会実習 II	産業社会実習 I 産業社会実習 II	社会調査実習 I	社会調査実習 II		
		SBP実習 I 《社会ビジネス活動実習 I》 社会情報実習 I 《映像制作》	SBP実習 II 《社会ビジネス活動実習 II》 社会情報実習 II 《映像制作》				
		ソーシャルワーク実習指導 I ソーシャルワーク実習 I	ソーシャルワーク実習指導 II ソーシャルワーク実習 II	ソーシャルワーク実習指導 III ソーシャルワーク実習 III	ソーシャルワーク実習指導 IV ソーシャルワーク実習 IV	ソーシャルワーク実習指導 V ソーシャルワーク実習 V	
		ソーシャルワーク演習	ソーシャルワーク演習 (専門) I	ソーシャルワーク演習 (専門) II	ソーシャルワーク演習 (専門) III	総合福祉演習 I ソーシャルワーク演習 (専門) IV	総合福祉演習 II ソーシャルワーク演習 (専門) V

卒業研究

DP 1.  
現代日本の「経営革新」「地域創生」「福祉展開」の3コースについて、基礎的な知識を身につけ、日本の課題を概説できる。

DP 2.  
3コースのいずれかについての専門的な知識を修得し、当該分野に関する日本の課題を論じることができる。

DP 3.  
現代日本における自らが選択した課題の意義を説明し、解決に向けた方策を考案することができる。

DP 4.  
日本の伝統文化に関わる領域で、基本的な作法・技能を体験し、身につけ、その情報を発信できる。

DP 5.  
諸課題に対して、リーダーとして貢献できるだけの倫理観、洞察力、コミュニケーション力、実践力、応用力を有し、制約された条件下においても、その能力を創造的に駆使できる。

卒業認定・学位授与の方針 (DP)